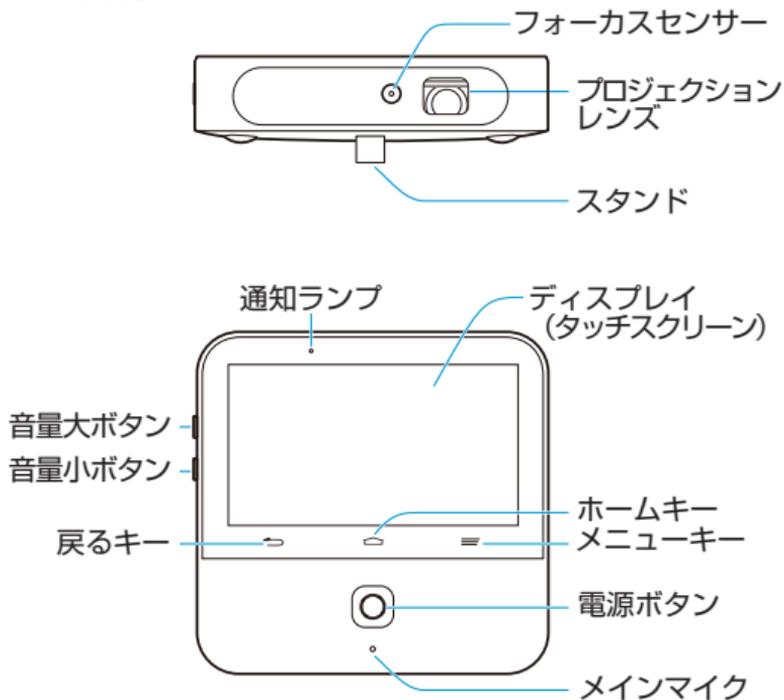
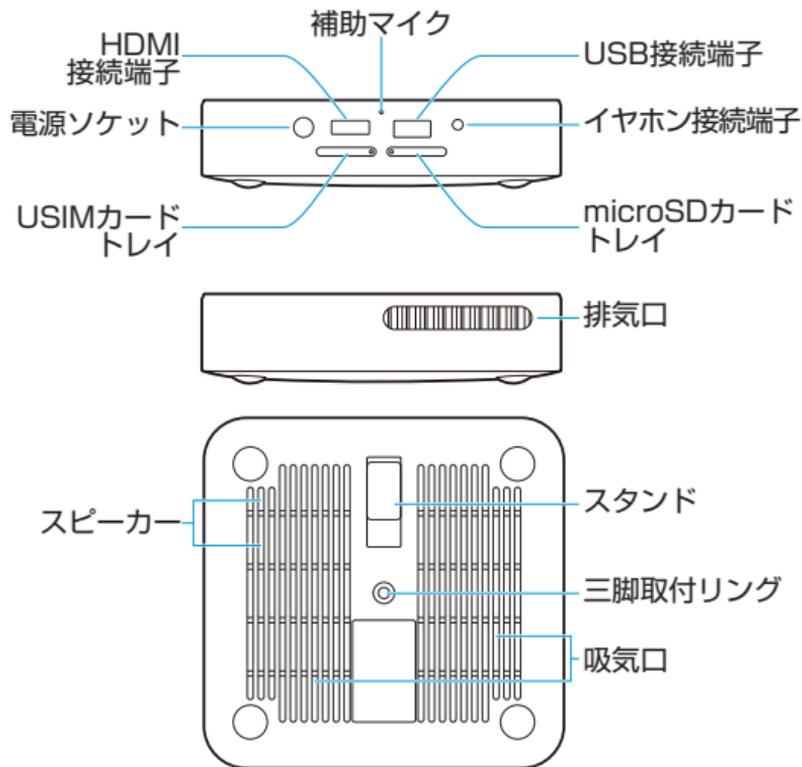


# ご利用にあたって

## 各部の名称



ご利用にあたって



## プロジェクションレンズ

映像を投写します。

### ⚠ 警告！

プロジェクターが ON のときに、プロジェクションレンズを直視したり、人や動物の目に向けないでください。視力低下などの傷害を起こす原因になります。

ご利用にあたって

## フォーカスセンサー

投写された映像の鮮明度を分析して自動的にプロジェクターの焦点を合わせます。

## 戻るキー

タップすると前の画面に戻ります。

## ホームキー

- タップするとホーム画面に戻ります。
- 長押し（ロングタッチ）すると Google Apps またはウェブブラウザが開きます。

## メニューキー

- タップすると現在の画面のオプションメニューが表示されます。
- ロングタッチすると最近使用したアプリケーションが表示されます。

## 音量ボタン（音量大ボタン／音量小ボタン）

押して（または長押しして）音量を調節します。

## 電源ボタン

- 長押しすると、機内モードの ON / OFF、電源の ON / OFF、または本機の再起動のメニュー画面が表示されます。
- 押すと画面表示が ON / OFF します。
- プロジェクターが ON の状態で 2 回すばやく押すと焦点が自動調整されます。

ご利用にあたって

## メインマイク／補助マイク

音声を伝えます。補助マイクは周囲の雑音を軽減します。

## 排気口

プロジェクター使用時の熱を排気します。

### 警告！

プロジェクターが ON のときに、排気口の近くに物を置いたり、触れたりしないでください。熱によるやけどなどを起こす恐れがあります。

## 三脚取付リング

三脚を取り付け／取り外します（三脚は製品に同梱されていません）。

## USIM カードについて

USIM カードは、お客様の情報などが記憶された IC カードです。

## USIM カードのお取り扱い

- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIM カードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- USIM カードのお取り扱いについては、USIM カードに付属している説明書を参照してください。

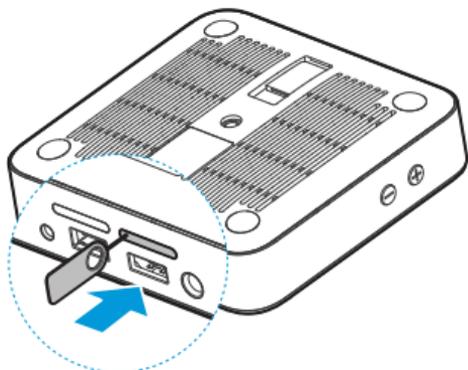
## ご利用にあたって

- USIM カードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損による USIM カードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIM カードや本機（USIM カード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、「[お問い合わせ先一覧](#)」までご連絡ください。
- USIM カードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

## USIM カードを取り付ける

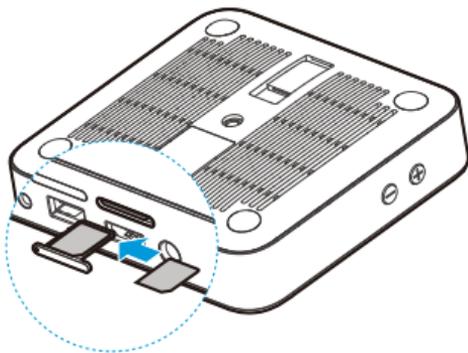
必ず電源を切った状態で行ってください。

1. 本機を裏返した状態で、USIM カードトレイの穴に USIM・MicroSD カードトレイ抜挿ツール（試供品）の先端を差し込む



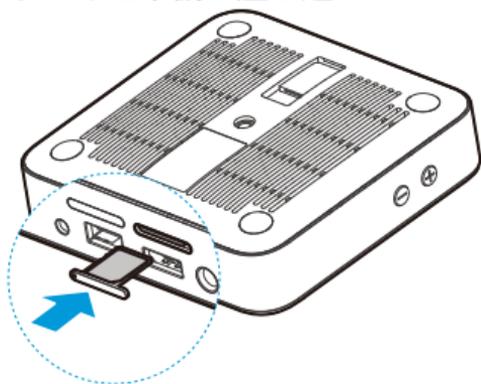
USIM カードトレイが少し飛び出してきたら、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

2. USIM カードの IC 部分を下にして、USIM カードトレイにはめこむ



ご利用にあたって

### 3. USIM カードトレイを本機に差し込む



USIM カードトレイは挿入方向に注意して正しく取り付けてください。

## USIM カードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1. 本機を裏返した状態で、USIM カードトレイの穴に USIM・MicroSD カードトレイ抜挿ツール（試供品）の先端を差し込む

USIM カードトレイが少し飛び出てきたら、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

2. USIM カードをトレイから取り外す
3. USIM カードトレイを本機に差し込む

USIM カードトレイは挿入方向に注意して正しく取り付けてください。

## SD カードについて

本機では、本体メモリとSDカードにデータを保存できます。本機は最大64GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。(SDカードは製品に同梱されていません。)

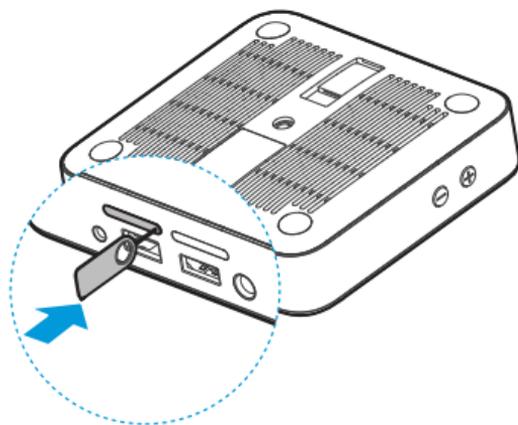
### 補足

- SDカードの記録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- アプリケーションにはデータ保存のためSDカードが必要な場合があります。SDカードは取り付けた状態にしておくことをおすすめします。
- データの読み込み中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。
- バッテリーの残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。
- SDカードは、小さなお子様の手の届かないところで保管／使用してください。誤って飲み込むと窒息する恐れがあります。

## SD カードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1. 本機を裏返した状態で、microSD カードトレイの穴に USIM・MicroSD カードトレイ抜挿ツール（試供品）の先端を差し込む



microSD カードトレイが少し飛び出してきたら、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

2. SD カードの IC 部分を下にして、microSD カードトレイにはめこむ
3. microSD カードトレイを本機に差し込む  
microSD カードトレイは挿入方向に注意して正しく取り付けてください。

## SD カードを取り外す

SD カードを取り外す前にマウントを解除する必要があります。  
「SD カードのマウントを解除する」を参照してください。

必ず電源を切った状態で行ってください。

1. 本機を裏返した状態で、microSD カードトレイの穴に USIM・MicroSD カードトレイ抜挿ツール（試供品）の先端を差し込む  
microSD カードトレイが少し飛び出してきたら、ゆっくりと水平に引き抜いてください。
2. SD カードを microSD カードトレイから取り外す
3. microSD カードトレイを本機に差し込む  
microSD カードトレイは挿入方向に注意して正しく取り付けてください。

## 充電する

お買い上げ時は、内蔵バッテリーが十分に充電されていません。

### 警告！

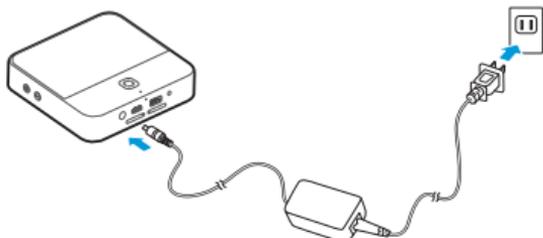
指定の AC アダプタとケーブルを使用してください。指定以外の機器を使用すると本機が破損する恐れがあります。

### 注意

本機の内蔵バッテリーを取り外したり、交換したりしないでください。故障の原因となります。

## AC アダプタで充電する

1. AC アダプタを本機の電源ソケットに差し込み、プラグをコンセントに差し込む



バッテリーの充電が完了したらACアダプタを取り外してください。

### 補足

バッテリーの残量が極端に少ない場合、充電中であっても本機の電源が入らないことがあります。しばらく充電してから電源を入れなおしてください。長時間充電しても電源が入らない場合は、「お問い合わせ先一覧」にご連絡ください。

## 電源を入れる／切る

バッテリーが充電されていることを確認してください。

- 電源を入れるには、電源ボタンを長押しします。
- 電源を切るには、電源ボタンを長押ししてメニューを表示してから「電源を切る」→「OK」をタップします。

## 本機を再起動する

本機がフリーズしたり、応答が非常に遅くなった場合は、電源ボタンを約 10 秒間押して本機を再起動してください。

## 画面ロックを解除する

本機は一定時間使用されていないと自動的にスリープモードになります。タッチスクリーンの表示が消え、誤操作防止のためにキーがロックされます。

次の手順でロックを解除することができます。

1. 電源ボタンを押してタッチスクリーンを ON
2. 画面をロングタッチしてロックを解除

### 補足

本機にロック解除用のパターンまたは PIN / パスワードを設定した場合は（「[画面のロック](#)」を参照）、ロックを解除するときにパターンの描画または PIN / パスワードの入力が必要です。

## 初期設定を行う

本機をお買い上げ後、初めて電源を入れたときや、本機を初期化したときは（「[バックアップとリセット](#)」を参照）、使用する前に初期設定が必要です。

言語欄をフリックして言語を選択して ▶ をタップします。その後は、画面の指示に従って Wi-Fi、Google アカウント、Google ロケーションなどを設定してください。

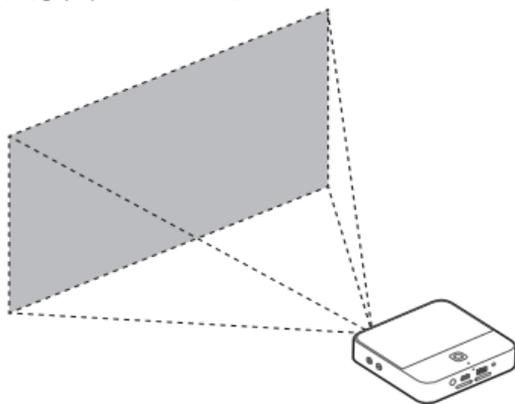
ご利用にあたって

## プロジェクターを ON / OFF にする

本機に内蔵されているプロジェクターを使用して画面を大きなスクリーンに投写することができます。

### 警告！

プロジェクターが ON のときに、プロジェクションレンズを直視したり、人や動物の目に向けないでください。視力低下などの傷害を起こす原因になります。



## フリックして ON / OFF にする

本機の画面が開いているときに、画面上を 3本の指で上か下にフリックしてプロジェクターを ON または OFF にできます。

## 通知パネルで ON / OFF にする

ステータスバーを画面の上から下にドラッグして「投影 ON / OFF」をタップします。

ご利用にあたって

## ホーム画面で ON / OFF にする

ホーム画面の「プロジェクター」ウィジェットの丸いボタンをタップします。

## 設定画面で ON / OFF にする

ホーム画面で「設定」→「プロジェクター」→「コントロール」→「プロジェクター」の横のスイッチをドラッグします。

### 補足

反射しない白く平らな面に向けて、本機を 90° の角度に設置します。投写距離は約 62 ~ 441cm です。

## プロジェクターを調整する

プロジェクターが ON のときに、プロジェクターの焦点、台形ひずみ、明るさ、色調を調整できます。

## 焦点を調整する

1. ホーム画面で「設定」→「プロジェクター」→「画像」
2. 「フォーカス」の「自動」を ON にするか、「+」と「-」をタップして「手動」で調整

### 補足

電源ボタンをすばやく 2 回押すと、焦点が自動調整されます。

## 台形ひずみを調整する

投写画面の上下方向のひずみを調整して補正できます。

1. ホーム画面で「設定」→「プロジェクター」→「画像」
2. 「台形補正」の「自動」をONにするか、「+」と「-」をタップして「手動」で調整

## 明るさを調整する

1. ホーム画面で「設定」→「プロジェクター」→「画像」
2. 「明るさ」のレベルを選択

## 色調を調整する

1. ホーム画面で「設定」→「プロジェクター」→「画像」
2. 「色補正」で色調を選択

## タッチスクリーンの使いかた

本機のディスプレイを直接指で触れて操作できます。

- **タップ**  
ディスプレイのキーボードで文字を入力したり、ボタン、アプリケーション、設定アイコンなどを選択したりする場合に、指で軽く触れてすぐに指を離します。



- **ロングタッチ**  
オプションメニューを表示する場合など、画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにします。

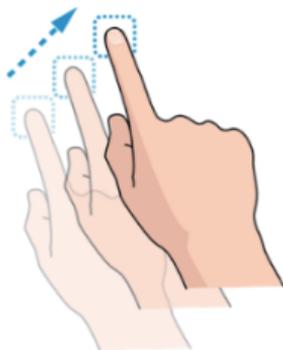


ご利用にあたって

- フリック  
画面上で上下左右にすばやく指をはじきます。



- ドラッグ  
ロングタッチしたまま指を移動します。ドラッグ中は目的の位置まで指をディスプレイから離さないでください。



- **ピンチ**  
2つの指を同時にディスプレイ上に置き、距離を狭めたり（ズームアウト）広げたり（ズームイン）します。



- **画面の回転**  
画面により表示方向を自動的に横向きから縦向きにできます。

#### **補足**

画面方向を自動的に変更するには「画面の自動回転」を設定します。

ホーム画面で「設定」→「システム」→「デバイス」→「ディスプレイ」→「画面の自動回転」をタップしてください。通知パネルを開いて「自動回転」をタップしても設定できます。

## ホーム画面の見かた

ホーム画面は本機のアプリケーション、機能、メニューを使用するとき最初に表示される画面です。タブ、フォルダ、アプリケーションショートカットなどを追加／削除して、ホーム画面をカスタマイズできます。

### プロジェクターウィジェット タブ



## ホーム画面の見かた

ホーム画面には複数のタブがあります。

- タブをタップすると内容が表示されます。
- 「アプリ」をタップするとすべてのアプリケーションが表示されます。
- 「アプリ」以外のタブをタップするとアプリケーションショートカット、フォルダ、ウィジェットが表示されます。
- ウィジェットで、必要な機能をホーム画面から直接管理できます。

## ホーム画面をカスタマイズする

タブを追加する：

 をタップします。

タブを編集する：

タブをロングタッチして  をタップすると、タブと内容が削除されます。また、タブをロングタッチしてタブ名を変更することができます。

 **補足**

「ホーム」、「設定」および「アプリ」は編集できません。

## アプリケーションショートカットを追加する

1. 「アプリ」内、または、他のタブ内のアプリケーションショートカットをロングタッチ
2. 移動したいタブ名にドラッグ  
画面上にタブの内容が表示されます。
3. タブ内の空いている場所にドラッグ

## アプリケーションショートカットを削除する

1. 「アプリ」以外のタブでアプリケーションショートカットをロングタッチ
2. 画面下の  (削除) までドラッグ

## フォルダでショートカットを整理する

1. 「アプリ」以外のタブでアプリケーションショートカットをロングタッチ
2. 画面下の **+**（新しいフォルダ）にドラッグ  
新しいフォルダが作成されアプリケーションショートカットがフォルダに移動します。  
他のアプリケーションショートカットをフォルダに移動するときは、アプリケーションショートカットをロングタッチし、新しいフォルダにドラッグします。

### 補足

アプリケーションショートカットをフォルダから削除するときは、フォルダをタップして内容を表示してから、削除したいアプリケーションショートカットをロングタッチし、フォルダの外までドラッグします。

## フォルダ名を変更する

1. フォルダをタップ
2. フォルダ内のアイコンの上に表示されているフォルダ名を2回タップ
3. 新しい名前を入力して「完了」をタップするか、フォルダの外をタップ  
名前が保存されます。

ご利用にあたって

## アプリケーションをアンインストールする

1. ホーム画面で「アプリ」内のアプリケーションショートカットをロングタッチ
2. アンインストールしたいアプリケーションの  をタップ
3. 「OK」

### 補足

アンインストールできないアプリケーションがあります。

## 給電する

USB ケーブルを接続して本機から外部機器に給電できます。  
(USB ケーブルは製品に同梱されていません。)

1. ホーム画面で「設定」→「システム」→「デバイス」
2. 「USB モード」→「USB 機器に接続」
3. USB ケーブルで本機と外部機器を接続  
給電を開始します。

### 補足

給電出力は 1A です。